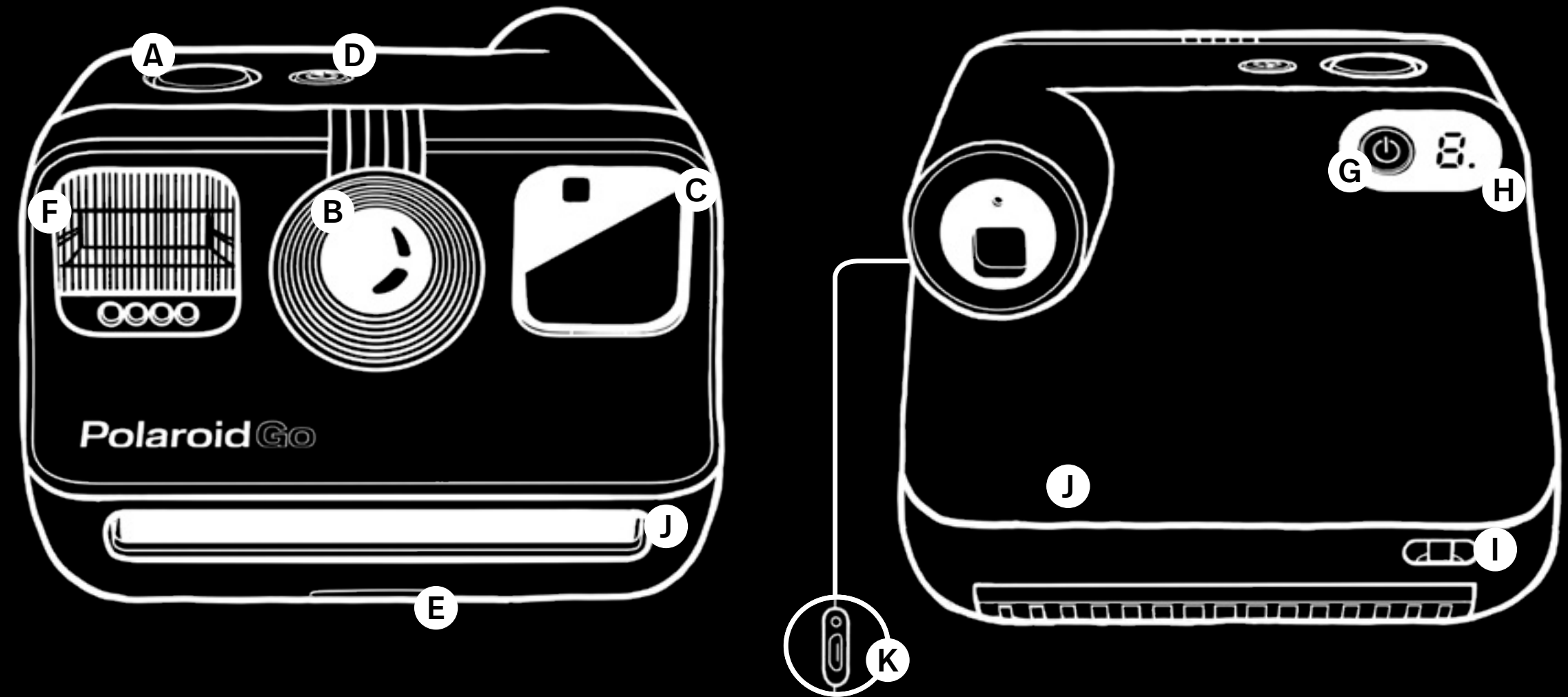


# PolaroidGo

ユーザーマニュアル



# PolaroidGo



- A** シャッターボタン
- B** レンズ
- C** ビューファインダーとセルフイーミラー
- D** フラッシュ | セルフタイマー | 二重露光ボタン
- E** フィルムドアボタン
- F** フラッシュ
- G** オン | オフボタン
- H** フィルムカウンターディスプレイ
- I** リストストラップループ
- J** フォトイジェクトスロット
- K** バッテリー残量インジケータLED | 充電ポート

- 3 はじめに
- 3 初めて写真の撮影するには
- 3 光を使用して大きな写真を撮影する方法
- 3 特殊機能
- 3 充電
- 4 清掃
- 4 トラブルシューティング
- 4 カスタマーサポート
- 4 保証
- 5 技術仕様
- 5 安全情報
- 5 コンプライアンス

大きなアイデア向けに制作されたポケットサイズのアナログインスタントカメラで作成します。カメラについてあらゆること、初めての写真撮影の仕方から、必要なときの対処方法まで学びます。では、はじめましょう。何を制作するのか楽しみですね。

## フィルムカウンターディスプレイ

フィルムカウンターディスプレイには、撮影可能な写真枚数からバッテリー残量やエラーまで、お使いのカメラについてのさまざまな情報が表示されます。

フィルムカウンターディスプレイ	説明:
表示なし	→ カメラがオフになっています
●	→ フラッシュ準備完了 終止符 (.) がない場合は、フラッシュはオフです。
● (フラッシュ)	→ フラッシュ充電中

フィルムカウンターディスプレイ	説明:
0	→ フィルムがありません
0 (□□)	→ フィルムがありません
1	→ 残りの写真は1枚です
1 (点滅)	→ 二重露光の露光 1
2	→ 残りの写真は2枚です
2 (点滅)	→ 二重露光の露光 2
3	→ 残りの写真は3枚です
4	→ 残りの写真は4枚です
5	→ 残りの写真は5枚です
6	→ 残りの写真は6枚です
7	→ 残りの写真は7枚です
8	→ 残りの写真は8枚です
door	→ フィルムドアが開いています
⌂	→ 動画をイジェクトする

## フラッシュ | セルフタイマー | 二重露光ボタン

1つのボタンで各種機能を有効にする方法。

機能	有効にする方法:
フラッシュ オン	→ フラッシュは、無効にしないかぎり、常時オンになっています。 無効にした場合、1秒程度押しすと、オンになります。
フラッシュ オフ	→ 1秒程度押し
セルフタイマー オン	→ 2秒以上押し
セルフタイマー オフ	→ 2秒以上押し
二重露光 オン	→ ダブルタップ
二重露光 オフ	→ ダブルタップ



## はじめに

### 1. ボックスを開き、次のアイテムがあるかチェックします。

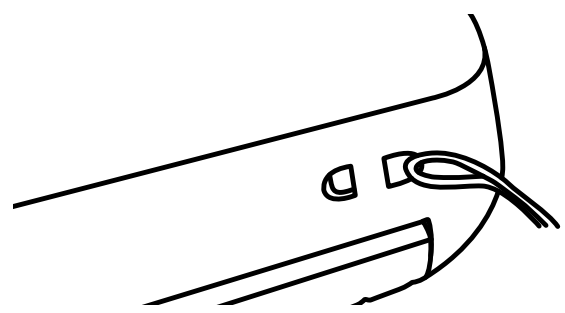
- 01 Polaroid Go カメラ
- 02 Micro USB 充電ケーブル
- 03 クイック スタートガイド
- 04 リストストラップ

### 2. カメラを充電する。

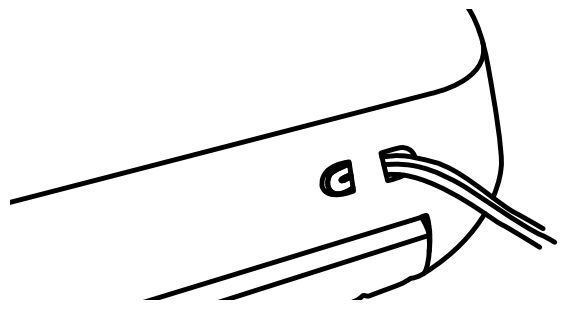
輸送安全上、Polaroid Go はお客様の受け取り時、フル充電されていません。充電するには、充電ケーブルの micro USB 端をカメラ側部に、USB-A 側を USB 壁充電器 (5V/1A) に差し込みます。ラップトップでの充電はお勧めしません。カメラを差し込み充電しているとき、スロット横にあるバッテリー残量インジケータ LED は緑色に点滅します。カメラのフル充電が完了したら、この LED はオフになります。壁ソケットからフル充電するには、約 2 時間かかります。Polaroid Go のフル充電が完了すると、フィルム 15 パックまで十分撮影できますが、使用状況によって異なる場合があります。カメラは、バッテリー寿命を長持ちさせるため使用後は、忘れずに電源をオフにしてください。

### 3. リストストラップを取り付ける。

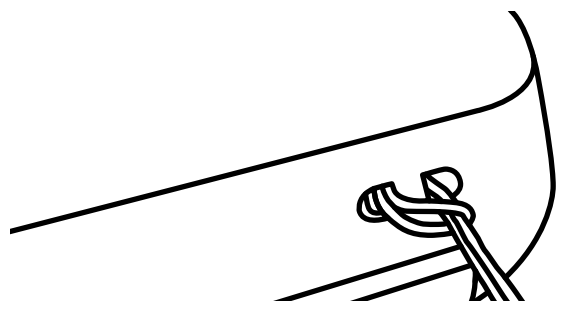
#### 01



#### 02



#### 03



### 4. インスタントフィルムを購入する。

このカメラは Polaroid Go インスタントフィルムを使用しています。購入は[こちら](#)です。

## 初めて写真の撮影するには

### 1. Polaroid Go をオンにする。

フィルムカウンターディスプレイが点灯するまで、[ON | OFF] (オン | オフ) ボタンを押します。このディスプレイには、写真の撮影可能枚数が表示されます。カメラにはフィルムが入っていないので、ここは '0' になります。

### 2. フィルムパックを差し込む。

フィルムドアボタンをスライドさせ、ドアを引いて開きます。フィルムカセットのカラーがカメラに表示されたカラーと合わせます。薬品ポットの損傷を防止するため、カセットはどちら側かを持って抑えてください。はじめに、フィルムカセットの厚手の端をスライドさせてから、正位置に落として入れます。後で、空のフィルムカセッ

トを外すときに必要になるので、プルタブを残しておきます。フィルムドアをカチッと音がするまで閉めます。フィルムシールドで覆われたダークスライドがイジェクトされます。ダークスライドを取り外し、フィルムシールドが逆回転できるようにします。この引出式シールドは、現像時に画像を陽光から保護することが目的ですので、取り外さないでください。ダークスライドがイジェクトしない場合は、フィルムパックを外し、もう一度挿入します。カメラに表示されるフィルムカウントが正しくなるように、フィルムパックは新しいものを差し込む前に、必ず使い切ってください。パックを取り替えることにした場合は、これですべての写真が露光され、使用できなくことを忘れないでください。

### 3. フラッシュモードを設定する。

明るい直射日光のあるところで撮影しない場合、最適な撮影ができるようにフラッシュの利用をお勧めします。そのため、シャッターボタンを押すごとに、フラッシュが作動するように、初期設定されています。フラッシュがオンのとき、フィルムカウンターディスプレイ横に終止符 (.) が表示されます。明るい日に野外にいるためオフにする場合、または別の光源を使用する場合は、フラッシュボタンを押します。これでフィルムカウンターディスプレイの終止符は、消えます。

### 4. 位置を決める。

撮影時は被写体から少なくとも 45cm (1.47 フィート) 離れているかを確認してください。

### 5. カメラを被写体に向ける。

Polaroid Go には、レンズバレル左側にビ

ューファインダーが付いています。被写体に焦点を合わせるには、ビューファインダーバレルに眼を当て、表示された画像を参照にして撮影を構成します。撮影する写真とビューファインダーからの画像とがまったく同じになることはないことは知っておかなければなりません。被写体との距離が 1.2m (5.24 フィート) 以下の場合、焦点を少し左上に調節してください。

被写体に焦点を合わせ、フレームを再構成できます。この操作には、シャッターボタンを半押し焦点と露光をロックします。構成を調節し、シャッターボタンを全押し、写真を撮影します。フラッシュ、レンジセンサー (フラッシュ下)、および写真イジェクトスロットを指覆わないように注意してください。

### 6. シャッターボタンを押す。

シャッターボタンを放したらすぐに、カメラ正面のスロットから写真がイジェクトされます。写真には、遮光のため、フィルムシールドが付いています。

### 7. 写真を取り出す。

写真をフィルムシールドに約 5 秒間入れたままにします。フィルムシールドが巻き戻るように、しずかに持ち上げます。写真を取り出し、現像中に遮光できるように、写真を伏せてください。写真は振らないでください! 正しい現像時間については、フィルムパッケージの背面を確認してください。

### 8. カメラの電源をオフにする。

Polaroid Go の電源をオフにするには、[ON | OFF] (オン | オフ) ボタンを押します。

## 光を使用して大きな写真を撮影する方法

アナログインスタント写真を撮影するときもっとも頼りになるのは光です。フラッシュの使用をお勧めする理由はここにあります。Polaroid Go のフラッシュ 2m (6.56ft) まで届きます。そのため、被写体が遠くにある場合、フラッシュ写真で暗すぎる部分も撮影されます。野外で被写体がフラッシュレンジより遠くにある場合、フラッシュをオフにすることをお勧めします。これで、カメラの絞り調節を妨害し、露光不足の写真ができます。

野外の日差しが強い日の場合、太陽を光源にします。太陽が後ろになるように位置を決め、被写体の方を向き、影にならないようにします。フラッシュをオフにして、カメラがしっかり捉えるようにします。

## 特殊機能

### セルフィーミラー

Polaroid Go にはセルフィーミラーが内蔵されています。使用するには、カメラを左手で持ち、ミラーをカメラの右側にしてセルフィーの構図を取ります。カメラは自分から約 45cm (1.47 フィート) 離れた位置になるようにします。赤色シャッターボタンを押して写真を撮ります。

### セルフタイマー

Polaroid Go セルフタイマーで、全員の写真を撮ります。セルフタイマーボタンを 2 秒以上押します。カメラ正面にあるフラッシュ下のオレンジ色 LED がオンに

なります。写真のフレーミングが完了したら、シャッターボタンを押します。オレンジ色の LED が点滅し、セルフタイマーカウントダウンしていることを示します。写真が撮影されるまで、9秒あります。気が変わって戻す場合は、セルフタイマーボタンをもう一度 2 秒程度押してセルフタイマーを取り消すことができます。フラッシュを使用しないでセルフタイマー写真を撮るには、先にセルフタイマーを有効にします。次に、同じボタンを 1 秒程度押して、フラッシュを無効にします。写真を撮ります。

### 二重露光

二重露光機能では、1枚の写真で2つの露光を組み合わせます。二重露光ボタンをダブルタップして開始します。フィルムカウンターディスプレイで '1' が点滅します。これで、初めて露光することができます。次に、'2' の点滅を合図に、2回目の露光を行います。

## 充電

micro USB スロットの上にバッテリー残量インジケータ LED があります。バッテリー残量をオンにするには、カメラをオンにして LED を下表に合わせます。

バッテリー残量インジケータ LED	説明:
ライトなし	→ カメラがオフになっていません
緑色	→ 充電完了
オレンジ色	→ バッテリー残量中程度
赤色	→ バッテリー残量僅少



カメラに充電するには、充電ケーブルの micro USB 側をカメラ側面に、USB - A 側を USB 壁付チャージャー (5V/1A) に差し込みます。ラップトップでの充電はお勧めしません。壁ソケットからのフル充電には通常、約 2 時間かかります。LED ライトで、充電の進捗状況が確認できます。

バッテリー残量インジケータ LED	説明:
ライトなし	→ カメラの完全充電が完了しました
緑色	→ 充電中。バッテリーはほぼ完全充電状態です
オレンジ色	→ 充電中。バッテリー残量は半分です
赤色	→ 充電中。バッテリー残量が少なくなっています

## 清掃

Polaroid 写真を撮影するとき、フィルムが2つの金属ローラーを押して透過します。ここでは、現像者ペーストが、写真のネガとポジ成分の間に広がります。これらのローラーが汚れている場合、現像液が均等に広がらないため、現像した写真に小さなマークが残る原因となる場合があります。お使いのカメラにフィルムが入っていない場合は、カメラをオフにしフィルムドアを開きます。フィルムイジェクトスロットにある2つの金属ローラーを探します。柔らかく湿らせた布をローラーに当て、フラッシュとシャッターボタンを同時に押し回転させます。布が詰まらないように注意してください。カメラをもう一度使用する場合は、その前に、ローラーが乾燥していることを確認してください。すべてのフィルムパックの間のローラーをチェックし、2~3パックごとに清掃することをお勧めします。

レンズを清掃するには、マイクロファイバー布を使用します。これで、写真の品質に影響を及ぼす引っかき傷や材料粒子を避けられます。

## トラブルシューティング

### 1. Polaroid Go で写真やダークスライドがイジェクトされない

プリンターが充電されているか確認してください。作動するのにバッテリー残量が十分ではない場合、カメラのバッテリー残量インジケータ LED が赤色に点滅します。その場合は、カメラを充電してから、もう一度やり直してください。まだ問題が解決しませんか？ 写真の残り枚数をチェックしてください。フィルムカウンターディスプレイに '0' と表示される場合、フィルムパックに写真が残っていません。

### 2. 写真を撮影するときにフラッシュが光らない

Polaroid Go にはデフォルトでフラッシュが付いているため、カメラをオンにするとすぐに、そのスイッチが入ります。フラッシュが光っていない場合は、フィルムカウンターディスプレイに終止符 (.) が表示されるまで、フラッシュを 1 秒程度押してください。シャッターボタンを押すときは、指が触れて偶発的にフラッシュがオフにならないように注意してください。

### 3. 写真が暗くなる

この問題には解決方法がいくつかあります。

- ・フラッシュを使用している場合は、フ

ラッシュ部分を偶然指で隠していないか確認してください。

- ・ 野外撮影の場合は、カメラを太陽の方向に向けないようにしてください。陽光が強すぎると、写真が露光したときにカメラが過剰補正を行う原因となる場合があります。結果として、暗くなりすぎます。
- ・ 写真を室内で撮る場合、Polaroid Go のフラッシュの到達限界距離が 2m (6.56ft) であることに注意してください。被写体とその距離より遠くにある場合、写真が暗くなりすぎる場合があります。フラッシュを使用しない場合、別の光源を探してください。
- ・ シャッターを半押しして構成を調整する場合は、半押しも露光になり、フォーカスにはならないことに注意してください。そのため、カメラは最初の光読取を基準に露光を行います。

### 4. 写真のでき上がりが不鮮明またはぼやけている

撮影時は被写体から少なくとも 45cm (1.47フィート) 離れているかを確認してください。撮影時、カメラを安定させてください (特に光量が少ない場合)。強い光源に当て被写体に光を当て、指は、フラッシュの下にあるカメラセンサーから離してください。

### 5. フィルムカウンターディスプレイに間違った数字が表示される

ディスプレイは、カセットを挿入するごとに '8' にリセットされます。一部使用したカセットを挿入した場合、カメラディスプレイには、'8' が表示され、写真を撮影するごとにカウンタダウンされます。次回フルフィルムパックを挿入すると、カウンタには正しく残り '8 枚の写真が表示されます。

### 6. 二重露光の写真を初めて撮ったが、気が変わった

カメラのスイッチをオフにして、シャッターボタンを長押しします。カメラのスイッチをもう一度オンにすると、フィルムカウントに ' ' が表示されます。フィルムがイジェクトされるまで、シャッターボタンを 10 秒間押し続けてます。

### 7. 偶然フィルムドアを開けてしまった。どうなりますか？

次のようなことが起こりえます。すなわち、次の写真が過剰露光になる可能性があります。写真を撮ったら、パックから抜いてください。もう1枚撮って、残りのフィルムの状態が良好か確認してください。問題がある場合は、新しいフィルムパックを挿入してください。必要な答えが見つかりませんか？ [よくある質問を参照してください。](#)

## カスタマーサポート

いつでもサポートします。下記詳細よりご連絡ください。

**米国/カナダ**  
usa@polaroid.com  
+1 212 219 3254

**ヨーロッパ/その他の国**  
service@polaroid.com  
00 800 577 01500

**Polaroid International B.V.**  
1013 AP Amsterdam  
オランダ

詳細および最新情報は、[polaroid.com/help](https://polaroid.com/help) をご覧ください。

## 保証

Polaroid Go の保証に関する詳細は、下記をご覧ください。[polaroid.com/warranty](https://polaroid.com/warranty)



## 技術仕様

<b>一般</b>	
寸法	<div><div></div><div><span>105mm (長さ) × 83.9mm (幅) × 61.5mm (高さ)</span></div></div>
重量	<div><div></div><div><span>242g (フィルムパックを入れない場合)</span></div></div>
<div><div></div><div><span></span></div></div>	
<b>運転温度</b>	
40〜108° F / 4〜38° C、相対湿度 5〜90%	
<b>互換フィルム</b>	
Polaroid Go フィルム	
<b>バッテリー</b>	
高性能リチウムイオンバッテリー、750mAh、公称電圧 3.7V、2.775Wh	
<b>材料</b>	
外装	ポリカーボネート樹脂
ポリカーボネート + ABS プラスチック	

<b>レンズ</b>	
ポリカーボネート樹脂	
<b>光学システム</b>	
<b>レンズ</b>	固定フォーカスレンズ
<b>焦点距離</b>	51.1mm
<b>視野</b>	対角 65.1° 、水平 48.1° 、垂直 49.1°
<b>シャッター速度</b>	1/250 ～ 1.0 秒
<b>絞り</b>	F12 と F52
<b>フラッシュシステム</b>	真空放電管ストロボ
<b>警告</b>	感電の危険 - 電動式ローラー システムを開けたり分解したりしないでください。

使用期限時処分に関する警告: 本製品の使用期限が切れた場合は、各地域の規制にしたがって処分してください。本製品は電気および電子機器廃棄物 (WEEE) に関する EU 指令 202/96/EC の対象となっており、未分別廃棄物として処分することはできません。

Made in China for and distributed by Polaroid International B.V., 1013 AP, Amsterdam, The Netherlands. The POLAROID word and logos (including the Polaroid Classic Border Logo) and Polaroid Go are protected trademarks of Polaroid.

Fabriqué en Chine pour et distributé par Polaroid International B.V., 1013 AP, Amsterdam, Pays-Bas. Le mot et les logos POLAROID (y compris le Polaroid Classic Border Logo) et Polaroid Go sont des marques protégées de Polaroid.

© 2022 Polaroid. All Rights Reserved.

## 安全情報

<b>警告</b>	感電の危険 - 電動式ローラー システムを開けたり分解したりしないでください。
<b>使用環境</b>	本装置に含まれる高精度技術を保護するため、高温の場所 (+42° C)、多湿の場所、または温度の寒暖差が激しい場所、直射日光の当たる場所、海岸などの砂や埃の多い環境、湿った場所、または強い振動のある場所に本カメラを長時間放置しないでください。
<b>バッテリーおよび充電器</b>	本装置は特注品のリチウム イオン バッテリーを使用しています、これはカメラ本体内部に取り付けられ、取外し不可能となっています。他の種類のバッテリーを使用することはできません。バッテリーの交換は、認可されたサービスセンターのみが行うことができます。このバッ

- 本装置を分解しないでください。再組立て方法を誤ると、本装置を再使用した場合に感電の恐れがあります。本装置を水その他の液体に浸さないでください。本装置は湿度の高い環境、または非常に埃の多い環境では操作しないでください。
- 本装置のフィルムドアの背後のローラーの下にあるバッテリーおよび/または電子部品の改造、調節、または取外しはおやめください。
- ドアは本装置本体に電子的に接続されていますので、ドアの取外しはおやめください。ドアの取外しは危険であり、装置を損傷する恐れがあり、保障が無効になります。
- デバイスに金属物を挿入しないでください。
- ローラーまたはギアに何らかの物体を挿入することはおやめください。
- 本装置の動く部分による怪我を避けるため、小さいお子様や幼児を装置に近づかせないようにしてください。
- 任意の熱源または熱を生成する任意の種類の環境（ステレオ アンプを含む）の近くでの本装置の使用または保管はおやめください。
- 可燃性または爆発性の気体の近くでは、本装置を使用しないでください。
- 異常な臭い、音、または煙に気づいた場合は、本装置を充電しないでください。
- フラッシュを覆わないでください。

**バッテリーおよび充電器**

- 本装置は特注品のリチウム イオン バッテリーを使用しています、これはカメラ本体内部に取り付けられ、取外し不可能となっています。他の種類のバッテリーを使用することはできません。バッテリーの交換は、認可されたサービスセンターのみが行うことができます。このバッ

- テリーは、適切に使用した場合は長年のサービスを提供します。
- 消費電力は、デバイスが使用されている環境およびデバイスの保管方法によって異なります。完全に充電後直ぐに使用した場合、バッテリーは 最大15フィルムパック分を処理できる電力を供給します。
- バッテリーのエネルギー レベルが一定レベルを下回りますと、本装置はフィルムを処理できなくなります。バッテリーが充電を必要とするときは、LED が点滅してお知らせします。これは、ローラー システム内の写真詰まりを防止することを目的としています充電可能なバッテリーは、
- ご購入時には完全には充電されていません。USB 充電ケーブル（付属）でバッテリーを完全に充電してください。これには通常、1.5 時間（使用状況により異なります）かかります。
- 付属のバッテリー充電器は、Apple iPhone の電源アダプタと共に作動することがテストされています。コンピューター、USB 電源アダプタ、テレビ、自動車等の他の USB ポートでも使用することはできますが、正しい動作は保証されません。
- 本装置を以後ご使用にならない場合は、適切にリサイクルしてください。

**使用環境**

本装置に含まれる高精度技術を保護するため、高温の場所 (+42° C)、多湿の場所、または温度の寒暖差が激しい場所、直射日光の当たる場所、海岸などの砂や埃の多い環境、湿った場所、または強い振動のある場所に本カメラを長時間放置しないでください。

- 本装置を落としたり、激しいショックや振動にさらしたりしないでください。
- レンズを押したり、引っ張ったり、レンズに対して押し付けたりしないでください。

**ステッカー**

写真を撮る、イジェクトするプロセスにある Polaroid Go の一部にステッカーを貼らないでください。

## コンプライアンス

**リチウムイオン バッテリーを使用する際の重要指示事項**

- 火の中に投げ込まないでください。
- ショートさせないでください。
- 分解しないでください。
- 損傷した場合は使用を続けしないでください。
- 正しく廃棄してください。
- 水から遠ざけてください。
- 温度が氷点下を下回っているときは充電しないでください。

**EU 適合宣言書**

ここにインボッシブル非公開有限責任株式会社 (Polaroid International B.V.) は、Polaroid Go アナログインスタントカメラが、意図された目的に使用された場合には、電磁環境適合性指令 (2014/30/EU)、低電圧指令 (2014/35/EU)、RoHs指令 (2011/65/EU) および他の関連する規定の必須要件に準拠することを宣言します。

**FCC コンプライアンス宣言**

本装置は、FCC 規則の第 15 部を遵守しています。操作は以下の 2つの条件を仮定しています。(1) 本装置は有害な干渉を起してはならず、また、(2) 本装置は、望ましくない動作の原因となる可能性のある干渉を含む、受け取った任意の干渉を受け入れなければならない。**警告** コンプライアンスに責任を有する当事者により明示的に承認されていない改造または変更を行うと、本装置を操作するユーザーの権限が無効になる場合があることを、ユーザーに警告します。本装置を、他のアンテナまたは発信装置と共に保管すること、または他のアンテナまたは発信装置と組み合わせて操作することは禁じられています。

**ご注意** 本装置はテストされ、FCC 規則の第 15 部に基づく B 級デジタル装置に対する制限に準拠することが認められています。これらの制限は、住宅での設置における有害な干渉に対する穏当な保護を提供するよう立案されています。本装置は無線周波数エネルギーを生成、使用するものであり、またこれを放射する可能性があります。指示に従って設置および使用されない場合は、無線通信に対して有害な干渉を起す可能性があります。

ただし、特定の設置によって干渉が起こらないという保証はありません。 本装置がラジオまたはテレビの受信に対して有害な干渉を起こす（これは本装置をオフにしてからオンにすることにより確認できます）場合は、以下の措置のうちの 1 つ以上によって干渉の是正を試みることをユーザーにお勧めします。

- 受信アンテナの向きまたは位置を 変更する。
- 機器と受信機の 距離を離す。
- 受信機が接続されている
- 回路とは異なる回路のコンセントに。
- 機器を接続する。
- 販売店または経験豊富な。
- ラジオ/テレビ技術者に相談する。

本装置は、制御されていない環境について述べられた FCC の放射線被爆限度を遵守しています。エンドユーザーは、RF 被爆コンプライアンスを満たすために、特定の操作指示に従う必要があります。

記号は、地域の法律および規則により、お手持ちの製品は家庭のゴミとは別に廃棄する必要がありますを示しています。本製品が寿命の終わりに達したら、地方自治体が指定する収集場所まで持参してください。一部の収集場所では、無料で製品の回収を受け付けています。お手持ちの製品の分別収集およびリサイクルによる廃棄を通じて、天然資源の保護や、人間の健康と環境を保護するような方法での再利用が可能となります。



**Polaroid Film B.V.**  
1013 AP Amsterdam  
オランダ

